



CS だより

5号
2014年9月1日

発行 日本キリスト教団
箕面教会 教会学校
<http://www.minoo-church.com>

〒562-0005 箕面市新稲 3-9-2 電話・Fax 072-721-3287

夏の「特別な時間」を過ごしたことでしょ。 お変わりありませんか？
「心の底から楽しいこと」は、子どもにとって特別な栄養だと思います。大人にとっても・・・ですが。
悲しいことやつらいことを乗り越える力になります。さあ、9月には教会学校活動の再開です。旧約の物語は人の心の明るさと暗さをしっかり見せてくれます。その豊かさをみんなで味わいましょう。

キャンプ報告

梅田 悦子

楽しみにしていたキャンプ、台風接近の中保護者及び教会員の方々にご心配をおかけしましたが、お祈りのうちに無事帰って来られました事、感謝でした。

1日目お弁当の後、シャボン玉で遊んだり水風船を飛ばしたり充分楽しんだ後、キャンプ場の集会室へ！そこで、ヨナとお魚に見立てたバルーンを作りました。カラーゴミ袋 50枚近くをセロテープで繋げて大きいバルーンに！入口を2つ作って、参加者全員が中に入りました。扇風機で空気を入れると天井に届く程の大きさです。中で飛び跳ねたり回ったりと、扇風機で風を送り続けていても熱気が伝わってきました。2日目の「ミュージカル・ヨナの旅」では、台本も歌も、キャンプではじめて手にしましたが、与えられた配役をちゃんとこなし、はじめての歌も憶えが早く、すんなりはかどったのは嬉しい驚きでした。みんな天才だ！8月9日は、長崎市への原爆投下が行われた日です。国の平和と個人の平安の大切さに思いを馳せ「七歩の祈り」を行いました。いつものように「インマヌエルアーメン ぎゅっ」はキャンプなので特別に4回行いました。イエスさまのお守りのうちに行動出来た事、多くの方々にお世話になった事、教会員の祈りに支えられていた事、そして友人と一晩過ごす過程での成長も、すべて神さまのみ手のうちにある出来事として受け止めました。

9月 教会学校の礼拝



9月からCS礼拝のお話をしてくださる人がふえました。古田浩子さん(仲間のお母さん)と松村杏子さんです。ご家族の皆さんもどうぞ礼拝においでください。そして活動にも力を貸してください。

日	テーマ	お話担当	活動	活動担当	備考
7	ダビデ物語 選び	西山 禎 牧師	茶話会:みんなの夏休み報告、キャンプのバルーン再現		
14	高齢者を覚える礼拝	合 同	子ども集合 10時10分 (早く来たら、新教室で遊んでね)		
21	導かれた人 ダビデ	古田 浩子	ダビデ物語 紙芝居 I	イエス様の誕生を指さすダビデ	たくさんの物語があります
28	ダビデのあやまち	松村 杏子	ダビデ物語 紙芝居 II		

予告・年齢を超えた交流は子どもにとって貴重です。 9月14日、大人とも友達になりましょう。